

石川県デジタル推進会議 白山市事例紹介

健康で笑顔あふれる元気都市 白山



DX推進計画の策定

国が強力に推進する自治体DXを計画的に進めるために

【白山市DX推進計画】を策定

国の掲げる「目指すべきデジタル社会のビジョン」
デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会
～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～

2

白山市のDX方針

「健康で笑顔あふれる元気都市」を支え、未来につなぐ
白山市のDX

自治体DX推進計画
「6つの重点取組」の
着実な実行

情報システムの標準化・共通化

令和7年度までに標準準拠システムへ対応

マイナンバーカードの普及促進

周知啓発・交付体制の充実による取得促進

行政手続のオンライン化

ぴったりサービスによるオンライン化の開始・順次拡大

AI・RPAの利用推進

効果が見込まれる業務への適用拡大

テレワークの推進

サテライトオフィス勤務やモバイルワークも含めたテレワーク推進

セキュリティ対策の徹底

インシデントを未然に防ぐ、ポリシー及び対策の更新

白山市における
地域社会のデジタル
化の加速

地域のDX環境の構築

無線LAN・防災防犯カメラ・IoTの活用

地域産業のDX推進

産業のDX化支援（鳥獣害対策、キャッシュレス等）

安心・快適な暮らしのためのDX

見守り・交通対策・住民向け情報発信の充実

行政業務のDX推進

文書管理、地図情報、ハローワークの推進

誰一人取り残さない
デジタル化の
推進

デジタルデバインド対策

国・事業者と連携した人に優しいデジタル化

デジタル人材の確保・育成

外部人材の積極的活用と内部へのスキル展開

窓口手数料のキャッシュレス化

住民票等の証明書発行窓口に
キャッシュレス端末を導入

3

対応するキャッシュレス決済

- ・ クレジットカード
- ・ 電子マネー
- ・ バーコード決済



今年の12月に稼働予定の電子申請システムでの各種証明書の発行についても、
キャッシュレス決済に対応する。

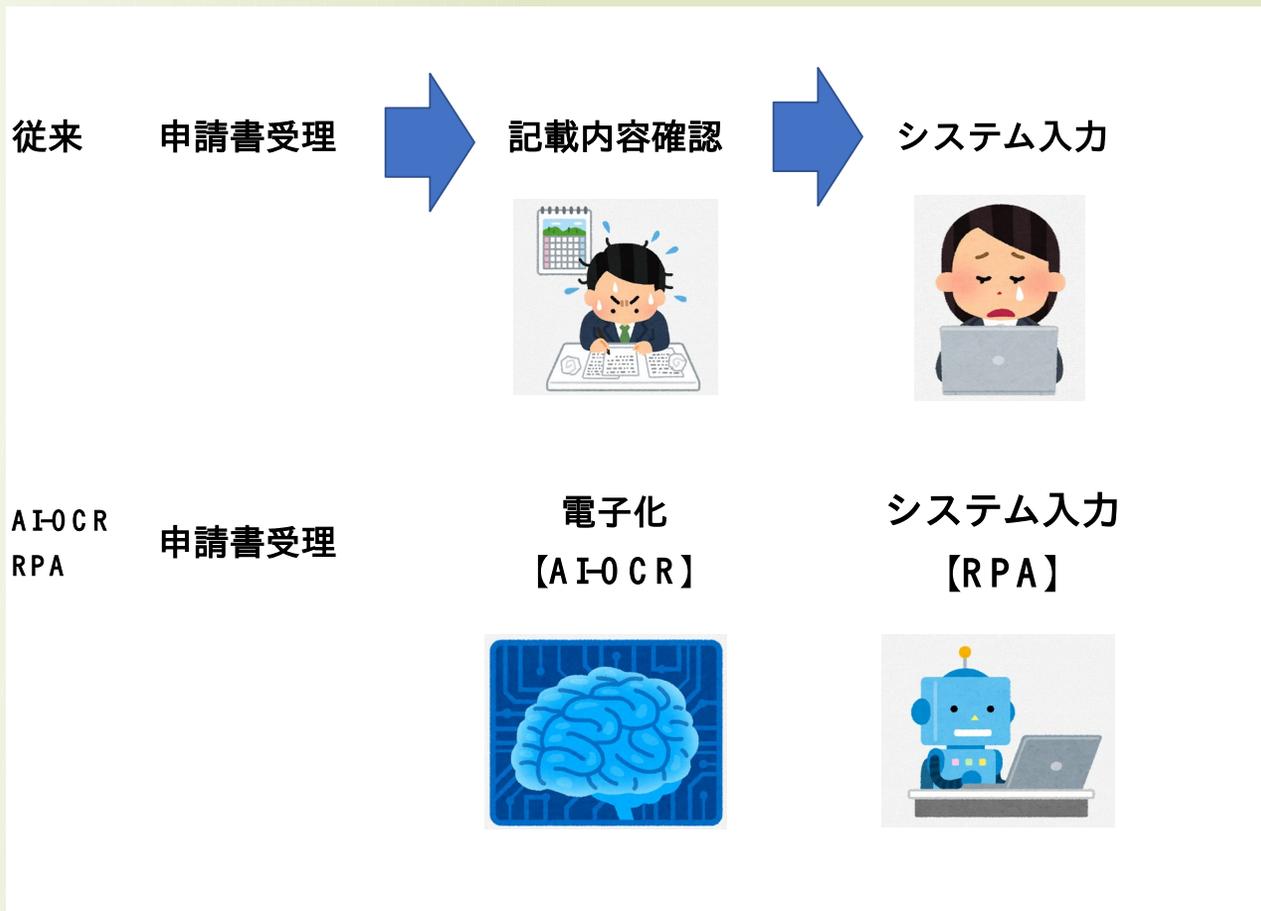
AI-OCR ・ RPA 積極的活用

RPA のシナリオは、簡易なもの
は職員が作成している。

件数が多い業務ほど効率化の
効果大きい。

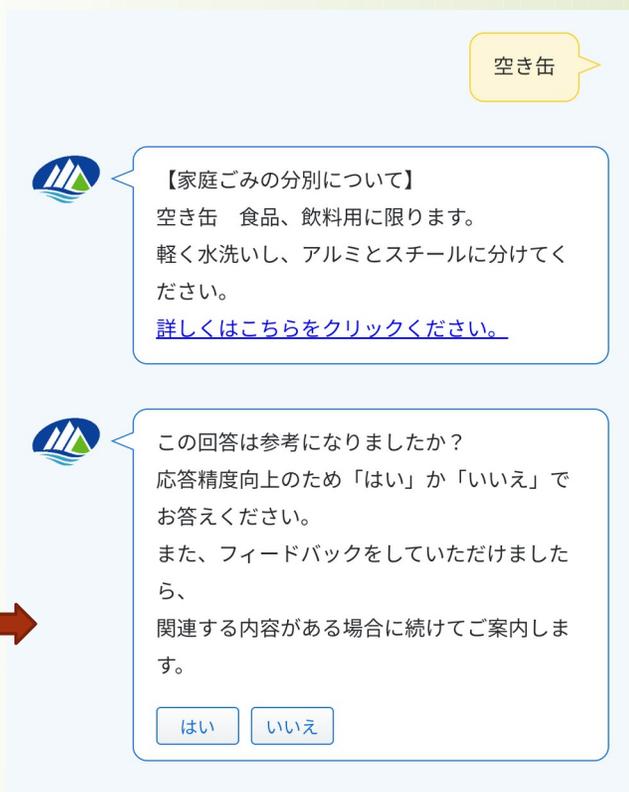
4

※ 令和2年度の特別定額給付
金事務では、手作業による入
力と比較して**約3倍**の効果
があった。



AIによる自動問い合わせ チャットボット

5



回答できる主な分野

- ・届出・証明
 - ・引っ越し
 - ・こども・子育て
 - ・税金
 - ・新型コロナウイルス
- など

本市ではごみの収集を無償化していることから、ごみ関連の質問については、特に充実させている。

投票事務の省力化（実証実験）

これまで

- ・ 期日前投票
期日前システムを用いてバーコードで入場券を読み取り名簿対照を実施している。
- ・ 投票日当日
各投票所で、職員が紙の選挙人名簿を用いて名簿対照を実施している。



課題

6

実証

- ・ 名簿照会システムを作成し、名簿対照の実証実験を実施。



- ・ 実証実験での効果
混雑する時間帯の市民の待ち時間短縮
職員の負荷軽減（事務従事者の省力化）
バーコードで読み取るためヒューマンエラーが防止。